

## 屋久島にふさわしい クリーンエネルギー事業を展開



屋久島電工株式会社 生産管理部 設備課

ほんだ しょう  
本田 聖 さん

- ✓ 熊本県出身
- ✓ 電気関係の研究知識を生かしたいと屋久島電工へ
- ✓ 休日はサイクリングで島一周

### クリーンなエネルギーによる持続可能な産業・技術 屋久島の自然とともにある仕事

熊本県出身で、大学院では光で音をとらえる「光波マイクロホン」の研究をしていたという本田さん。その知識を生かしたいと、2018年に屋久島電工に入社しました。「電気関係、特に半導体に携わる仕事に就きたいと思っていました」と入社のごきっかけを話します。

屋久島電工が製造する「炭化ケイ素」は、耐熱性に優れた素材であり、研磨・研削材や耐熱材として使われ、半導体材料としても注目されています。炭化ケイ素の製造には大量の電力を必要としますが、島内3か所に所有する水力発電所を活用して対応しているほか、島内の一般家庭へも電力を供給しています。

現在、本田さんは製造設備全般の改修・補修を担当。設備にトラブルが発生すれば、現場に駆けつけ、対

応にあたります。また、発電所や山中の電気設備の業務のために、トロッコや徒歩で何度も山に入ることもあるといいます。

休みの日には、島一周のサイクリングイベントに参加することもあると話す本田さん。仕事でもプライベートでも、屋久島の自然とともに過ごしています。



#### この職業・会社に 興味がある方へ一言

屋久島電工は水力発電から炭化ケイ素の製造まで幅広く事業を展開しています。入社後に実務を通して様々な技術を習得できますが、あえて言えば、水力発電と電気の潮流に関する基本知識があると良いです。また、水力発電100%のクリーンエネルギーに興味のある方も歓迎です。



## 風通しの良い職場で 全国へ届ける制服を製造



株式会社ワイケーエス・屋久島 製造

やまさき ゆかり

山崎 友香里 さん

- ✓ 大阪府出身
- ✓ 手先を動かすことが好きで製造の仕事へ
- ✓ 趣味は登山や釣り

### 職員同士のコミュニケーションが楽しい 仕事も暮らしも充実

屋久島町の旧栗生中学校の校舎に、全国の制服やシャツの製造を手がけるワイケーエス・屋久島の工場があります。縫製、印付け、アイロンがけ、ボタン付けなど、いくつもの工程を20数名の職員で分担し、全員で1枚のシャツを仕立てあげ、ひと月に約7,000枚を製造しています。

その中で、黙々とボタン付けの作業をこなしている山崎さん。趣味の登山をきっかけに2015年に大阪府から屋久島へ移住し、ホテルや農協での勤務を経て、2023年にワイケーエス・屋久島へ入社しました。レザークラフトなど、手先を動かすことが好きで選んだ職場でしたが、入社当初は初めての仕事に不安もあったと言います。それでも「先輩方が丁寧に教えて

くれたので、未経験でも安心して働けました。休日はバーベキューをするなど交流の機会もあるので、すぐに職場にとけ込めます。ベトナムから来ている研修生との国際交流も楽しいですよ」と、職場環境の良さを教えてくれました。

プライベートでは釣り仲間だった地元の男性と結婚。休日は一緒に山や海へ行き、島の自然を満喫しているそう。人の温かさを感じる屋久島で、仕事もプライベートも充実した日々を過ごしています。



#### この職業・会社に 興味がある方へ一言

特別に必要な知識や技術はありませんが、強いて言うなら、きちんと挨拶ができるなど、礼儀やコミュニケーション力を身につけていることでしょうか。また、全員で連携して1枚のシャツを仕立てていくので、周りを見て何をしないといけないか判断し、行動する力は必要だなと感じます。

